



学校教育に関するアンケートの結果について

残暑の候、保護者の皆様には益々ご健勝のこととお慶び申し上げます。

7月に行いました「学校教育に関するアンケート」にご協力いただき、ありがとうございました。アンケートの結果をまとめましたのでお知らせします。よかった点はさらに伸ばし、課題については改善に努めてまいります。今後ともよろしくお願いいたします。

保護者による評価結果

(A:よくあてはまる B:だいたいあてはまる C:あまりあてはまらない D:あてはまらない) %

	項目	A	B	C	D	A+B	
1	お子さんは、進んで発表し、話を聞く姿勢が身に付いている。	20.1	57.9	20.6	1.4	78.0	△
2	お子さんは、進んで読書をしている。	21.8	34.1	34.1	10.0	55.9	▲
3	お子さんは、家庭学習をする習慣が身に付いている。	36.0	47.4	14.7	1.9	83.4	○
4	お子さんは、進んであいさつをしている。	30.3	47.0	21.3	1.4	77.3	△
5	お子さんは、思いやりのある言葉かけや行動をしている。	26.9	56.2	15.9	1.0	83.1	○
6	お子さんは、進んで体力づくり（外遊び）に取り組んでいる。	39.9	36.0	21.3	2.8	75.9	△
7	お子さんは、めあてに向かって粘り強く取り組んでいる。	21.3	50.2	26.1	2.4	71.5	△
8	お子さんは、学校へ行くのを楽しみにしている。	44.1	45.5	8.5	1.9	89.6	○
9	学校は、いじめのない楽しい学校生活づくりに取り組んでいる。	35.9	61.2	2.9	0	97.1	◎
10	学校は、問題やトラブルに適切に対応している。	37.8	60.3	1.9	0	98.1	◎
11	学校は、子供の安全確保に努めている。	49.8	49.8	0.4	0	99.6	◎

◎ : 90%以上 ○ : 80%以上 △ : 70%以上 ▲ : 70%未満

☆今年度の学校経営の基本方針は、「子供たちが楽しい、明日も来たいと言える、安心・安全で、保護者や地域から信頼される学校をめざす」です。項目8を見ると、約9割の児童が学校へ行くのを楽しみにしていると言えます。今後も一人一人の様子をさらに注意深く見ながら、魅力ある授業づくりと学級づくりに取り組んでまいります。

☆学校の危機対応に関わる項目である9・10・11は、95%を超え高い評価となっています。今後も様々な場を通して「命を大切にすること」や「いじめをしない、されない、見逃さないこと」を指導していきます。

☆評価が低かった項目は、1・2・4・6・7です。以下の対応を行ってまいります。

- | |
|---|
| <p>1(話す・聞く)→学年に応じて話すことや聞くことの指導を繰り返し行い、自分の考えをはっきりと話せる子を目指します。</p> <p>2(読書)→朝読書や家庭学習での読書を充実させていきます。読み聞かせにも力を入れます。</p> <p>4(挨拶)→児童会による挨拶運動や、中学校と連携した挨拶の取組を進めていきます。また、進んで挨拶をしている子を認め、挨拶の気持ちよさを広めていきます。</p> <p>6(運動)→体育の時間を充実させるとともに、休み時間の外遊びを呼びかけていきます。</p> <p>7(粘り強さ)→学校の教育目標である「たくましさ」につながります。「自分は今、〇〇を頑張っています。」と自信をもって言えるよう、めあてづくりと振り返りの指導を大切にしていきます。自分の目標をもち、歩みを自分で評価することは自己指導能力を高めていきます。</p> |
|---|

保護者からのご意見

- 学校での生活がとても楽しいそうで、子供が「早く学校に行きたい。楽しみ。」と言っている。
 - 学校が心配事やトラブルに対し、すぐに適切に対応してくれてありがたい。子供の安全への配慮や熱中症対策がなされていて安心できる。
 - 授業で堂々と発表したり、友達と相談しながら授業を進めたりしている姿がよい。
- などのご意見がありました。また、以下のご意見があり、学校としての考えをまとめました。
- ・学年が上がると友人関係も複雑になってきていると思います。先生方にもちょっとした学校生活での言動や様子などから、普段との違い、表情などの違いで問題の早期発見、適切な解決・対応をお願いします。家庭でも子供の様子には常に注意を払う必要はあると思います。
→学校では、日常生活の様子や定期的なアンケートにより児童理解に努めています。問題行動やトラブルがあった場合には、全校体制で対応・解決にあたっていきます。心配なことがありましたら、すぐにお知らせください。
 - ・小学校は、勿論勉強も大切ですが、まずは社会性やコミュニケーションなどを学べる場だと思えます。縦割りなど他学年の子供たちと関われることは、すごくよいことだと思います。
→子供たちは、児童会や縦割りの活動を通して、協調性や思いやりなど仲間との関わり方を学んでいます。また、活動を企画したり運営したりすることで創造力や達成感を高めています。学校では、様々な活動を通して、知徳体のバランスのとれた生きる力を育てていきます。
 - ・低学年下校の時に途中まで迎えに行った際、水路わきに入り込んでいるのを見付けました。その場で叱りましたが、いつも危ないことがあるかもしれないとヒヤッとしました。子供の安全が第一なので、必要とあらば親さんが巡回パトロールを順番に実施することも考えてはと思います。
→下校時の見守りと指導をしていただきありがとうございます。年度初めに、通学路見守りボランティアのお願いをしたところ、10名ほどの方が登下校の見守りをしてくださっています。学校では、地域での安全なくらしについて繰り返し指導しています。保護者の皆様も機会があれば、登下校の見守りや子供たちへの指導(安全、挨拶、仲間など)をしてください。地域の子供たちを地域の大人みんなで育てていきましょう。